

瀬戸内海沿岸で新事業創出 次世代モビリティ瀬戸内C設立

倉敷商工会議所が発起

岡山、広島、香川、兵庫
県の商工団体などが瀬戸内
海沿岸地域で小型無人機ド
ローンなどを活用し新たな
物流や移動・通信システム
に連携して取り組むことを
目的とした任意団体「次世
代モビリティ瀬戸内コン
ソーシアム」(事務局〓倉敷



設立総会で挨拶する井上会長

者でつくる研究会
「二社」MASC(倉
敷市水島東常盤町7
桐野宏司理事長)で
構成。副会長には岡
山商工会議所会頭の
松田久氏と姫路商工
会議所会頭の齋木俊
治郎氏が、理事には
福山商工会議所会頭
の林克士氏や小豆島
町商工会会長の長松
稔氏ら10人が就いた。
会員間では情報共
有を含めた連携を図り、

瀬戸内海沿岸で人を乗せて
空を移動する「空飛ぶ車」
やドローンを活用した新ビ
ジネスの創出に取り組む。
活動初年度は、離島の活性
化や漁業など一次産業での
航空宇宙関連技術の応用な
どに取り組む計画。
井上会長は「県境を越え
た広域連携として、価値の
ある活動をしたい」と抱負
を話した。

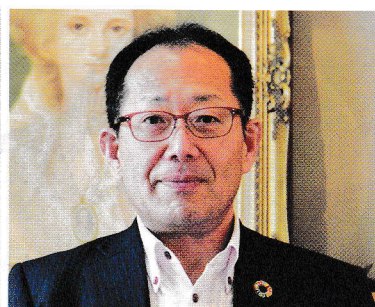
キー・ロジ

不動産賃貸事業を強化 倉敷美観地区の物件取得 顧客サービスを強化

経営コンサル業の(株)キー・
ロジ(岡山市北区幸町3-
21、大原章道社長、電08



取得した倉敷市本町の物件



大原社長

6・238・8171)は、
倉敷市本町の2階建て民家
を取得するなど、不動産賃
貸事業に力を入れる。ホー
ムページ作成や屋外看板事
業にも参入しており、コン
サル先企業に向け、物販店
を用途とする提案を進める。
倉敷美観地区の民家(延
べ床166㎡)を2月に取
得した。取得額は非公表。1

階にギャラリーを配置した
4LDKで、コンサル先の
サービス業者らに向け、土
産物店などでの出店を提案
している。賃料は月額40万
円。

同社は物流や製造業者向
けのコンサルで受注を伸ば
しており、不動産賃貸事業
などのラインナップで受注
の底上げを急ぐ。大原社長
(57)は「販売ツールを増や
し、顧客サービスを強めた」
と話した。

ダイダン中国支店と調印 森林保全活動に取り組む

矢掛町

矢掛町(山野通彦町長、電
0866・82・1010)
は、電気工事業などのダイ
ダン(株)中国支店(広島市中
区加古町2-22、佐々木昌宏
支店長、電082・241・
4171)と協定を締結し、
町内の1・6haの森林保
全活動に取り組む。

植栽事業は「ダイダンの
森」と称し、2032年3
月31日まで10年間取り組む。